



全校スキー教室

1月30日（金）、2月10日（火）に全校スキー教室を蒜山ベアバレー スキー場で行いました。今年度は二回とも十分な雪の量に恵まれ、とても良い条件で滑ることができました。

少人数のグループに分かれ、それぞれのめあてをもつてスキーに取り組みました。指導者の方の説明をよく聞き、何度も練習をして、技術を向上させることができました。特に、初めて全校スキー教室を経験した一年生は、びっくりするくらい上手になりました。リフトを何度も使って滑ることができるようになりました。

指導者として多数の地域ボランティアの皆様に参加していただきました。丁寧で熱心なご指導、ありがとうございました。

1月27日(火) 昼休みに、学級委員会の提案で「冬集会・雪だるまコンテスト!」を行いました。縦割り班ごとに分かれ、力を合わせて雪だるまを作りました。しつかり降った雪のおかげもあり、思う存分大きな雪だるまを作ることができました。各班それぞれの個性あふれるアイディアや工夫が見られ、とても楽しい時間になりました。

冬集会 雪だるまコンテスト！

三つめは、助け合う態度です。スキー中には、転倒した時に友達同士で手を差し出したり、声をかけたりする姿が自然に現われきます。助けたり助けられたりする経験が、協調性や責任感を育てます。

これらは子どもたちがすこやかに成長していく上で欠かすことのできない基盤となる力や態度です。ゲームやネットでの仮想体験・疑似体験では決して得ることのできない貴重な経験です。

これからも、子どもたちの心をしつかり育てる活動を行っていきます。

スキーの学習で、子どもたちはたくさんのこと学びます。筋力や持久力といつても体力面ももちろん大きいのですが、心の面からも多く効果があります。そのうち三つを紹介します。

一つめは、挑戦する気持ちです。転倒やスピードへの恐怖や不安を抱えながら少しずつ上達していく過程は、困難に立ち向かい乗り越えていく（挑戦する）ことの成功体験になります。

二つめは、自己調整能力です。うまくいかないとき、これが原因かな、こうすればいいかなと自分で考え試行錯誤し、自分の動きを改善させていきます。これはすべての学習につながる大切な力です。

三つめは、助け合う態度です。スキーユニットでは、転倒した時に友達同士で手を差し出したり、声をかけたりする姿が自然に現われます。このことは、他の人との協調性を育むうえでとても重要なことです。



新一年生の体験入学

2月12日（木）、4月に入学する園田生をお迎えして、「体験入学」を行いました。

一年生は、鍵盤ハーモニカの演奏や学校生活の発表をしたり、線や文字を書くプリントと一緒にしたりして小学校生活の雰囲気を伝えようと頑張っていました。給食や昼休みも園児と一緒に過ごし、とても仲良くすることができます。

2月4日（水）、健康集会を行いました。広報委員会が企画・進行をしました。五つの教室に用意された食・健康に関する課題に縦割り班で挑戦しました。給食室の大きな鍋の重さを推測したり、大豆を箸でつまんでお皿に移すゲームをしたりする中で、上級生が下級生を気遣う姿がたくさん見られました。

最後に、給食に携わっている先生方に各学級から感謝の手紙を贈りました。「食」や「健康」「給食」について考える良い機会になりました。



健康集会

新庄小中学校
ホームページQRコード
「ギャラリー」では、写真
で行事や出来事の様子を
紹介しています。

— 1月16日 (金) —

に英検（希望者）を、
には漢検を実施しました。

2月6日（金）

子どもたちは自分のを目指す級を決め、それ
に向けて取り組みました。漢字も英語も大
切な基礎力です。しっかりとつけていきたい
と思います。

漢検・英検に挑戦



子どもたちにとって「感謝を伝える」経験はとても大切です。今回はボランティアの方に对しての感謝ですが、子どもたちは普段生活する中でも多くの方のお世話になつています。そういう観点で世の中を見て、感謝を行動で示すことができる子どもたちになつてほしいと願っています。

アの方には、3つのグループに分かれて各教室を巡りながら、児童と交流していただきました。一年教室では昔遊び、二年教室では手作りおもちゃ遊び、三・四年教室では新庄かるた、五・六年教室では肩たたきとさいころトークを行いました。どの教室でも楽しい雰囲気で交流ができました。また各教室ごとに工夫した感謝の伝え方が

ボランティアさん感謝の会

